

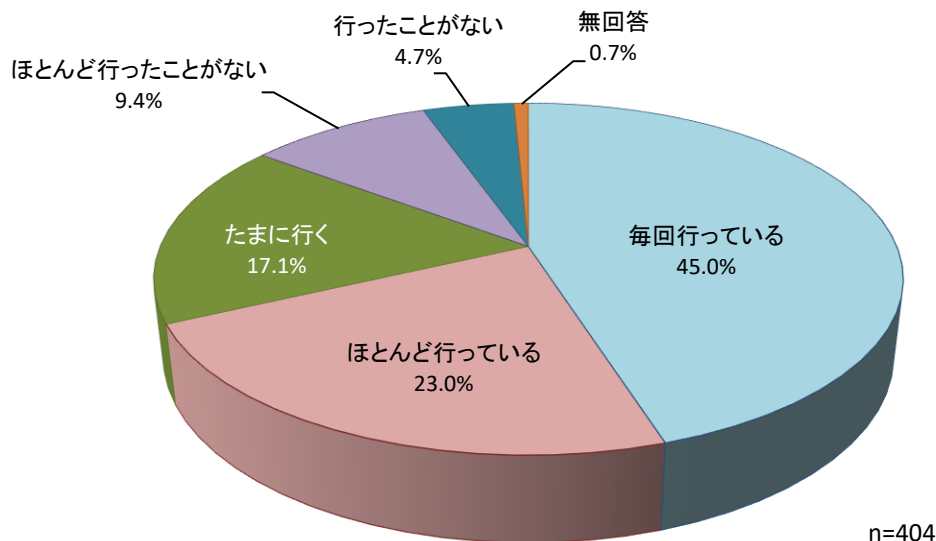
## 25. 選挙の投票率向上に向けた取組について

### (1) 最近の選挙について、投票に行っているか

◇ 「毎回行っている」が4割半ば

問83	最近の選挙について、投票に行っていますか。	(○は1つ)
		n=404
1	毎回行っている	45.0%
2	ほとんど行っている	23.0%
3	たまに行く	17.1%
4	ほとんど行ったことがない	9.4%
5	行ったことがない	4.7%
	(無回答)	0.7%

<図IV-25-1>全体



最近の選挙について、投票に行っているかについては、「毎回行っている」が45.0%で最も高く、次いで「ほとんど行っている」が23.0%、「たまに行く」が17.1%であった。(図IV-25-1)

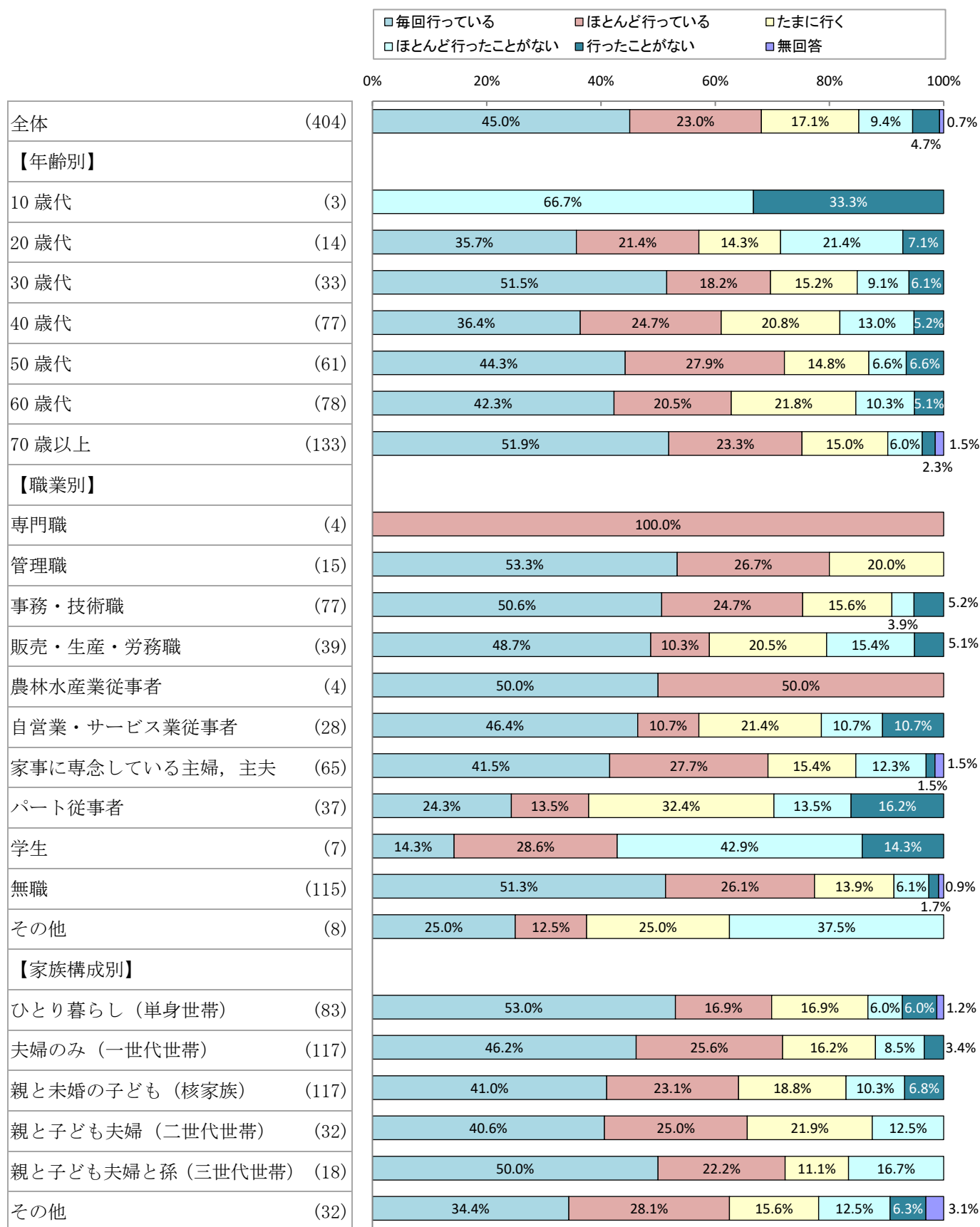
#### <参考>

年齢別でみると、「毎回行っている」は<70歳以上>が51.9%で最も高く、次いで<30歳代>が51.5%であった。一方、「行ったことがない」は<10歳代>が33.3%で最も高く、次いで<20歳代>が7.1%であった。(図IV-25-2)

職業別でみると、「毎回行っている」は、<管理職>が53.3%で最も高く、次いで<無職>が51.3%であった。一方、「行ったことがない」は<パート従事者>が16.2%で最も高く、次いで<学生>が14.3%であった。(図IV-25-2)

家族構成別でみると、「毎回行っている」は、<ひとり暮らし(単身世帯)>が53.0%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦(三世帯世帯)>が50.0%であった。一方、「行ったことがない」は<その他>を除くと、<親と未婚の子ども(核家族)>が6.8%で最も高く、次いで<ひとり暮らし(単身世帯)>が6.0%であった。(図IV-25-2)

<図IV-25-2> 年齢別／職業別／家族構成別



(2) 投票に行ったことがない方の4月23日宇都宮市議会議員選挙の認知度

◇ 「知っていた」が約5割

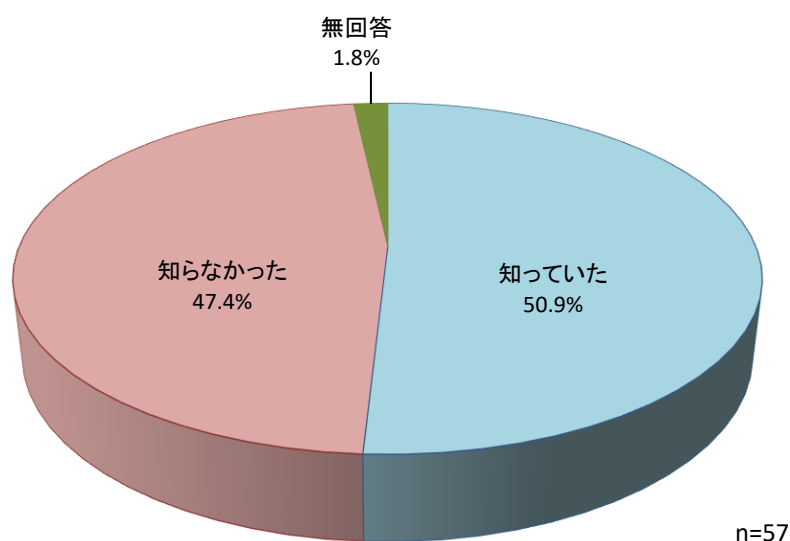
問84 問83で「4 ほとんど行ったことがない」または「5 行ったことがない」と回答した方に伺います。本年、4月23日に宇都宮市議会議員選挙が行われたことを知っていましたか。

(○は1つ)

n=57

1	知っていた	50.9%
2	知らなかった	47.4%
	(無回答)	1.8%

<図IV-25-3>全体



投票に行ったことがない方の4月23日宇都宮市議会議員選挙の認知度については、「知っていた」が50.9%であった。一方、「知らなかった」は47.4%であった。(図IV-25-3)

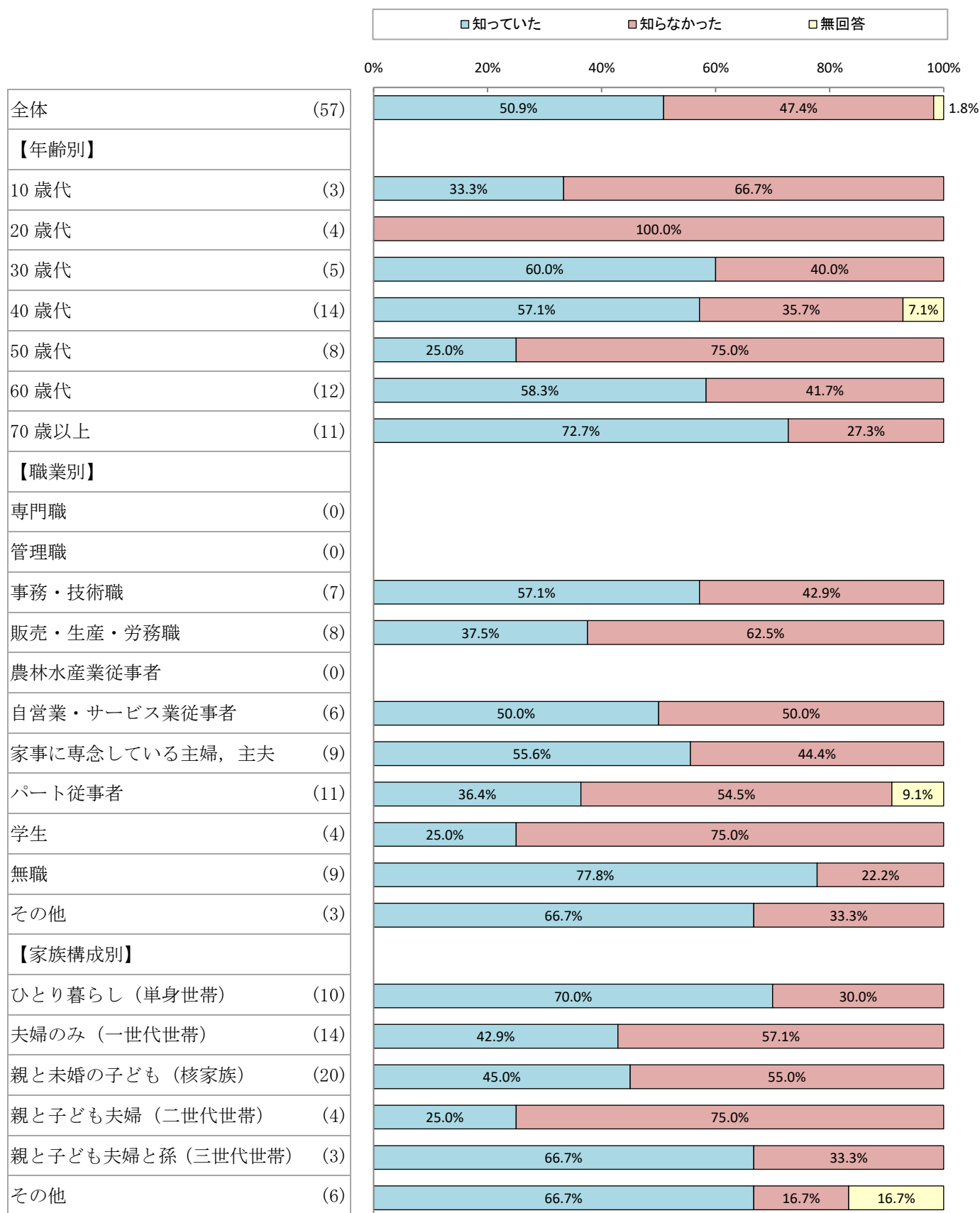
<参考>

年齢別でみると、「知っていた」は<70歳以上>が72.7%で最も高く、次いで<30歳代>が60.0%であった。一方、「知らなかった」<20歳代>が100.0%で最も高く、次いで<50歳代>が75.0%であった。(図IV-25-4)

職業別でみると、「知っていた」は<その他>を除くと、<無職>が77.8%で最も高く、次いで<事務・技術職>が57.1%であった。一方、「知らなかった」は<学生>が75.0%で最も高く、次いで<販売・生産・労務職>が62.5%であった。(図IV-25-4)

家族構成別でみると、「知っていた」は<その他>を除くと、<ひとり暮らし(単身世帯)>が70.0%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦と孫(三世代世帯)>が66.7%であった。一方、「知らなかった」は<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が75.0%で最も高く、次いで<夫婦のみ(一世帯世帯)>が57.1%であった。(図IV-25-4)

<図IV-25-4>年齢別／職業別／家族構成別

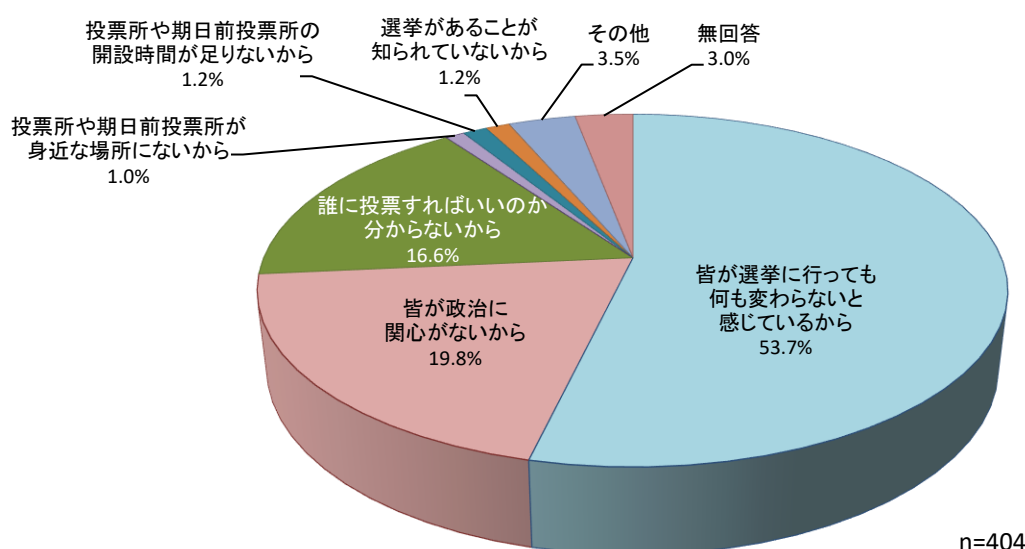


### (3) 宇都宮市議会議員選挙の低投票率の理由

#### ◇ 「皆が選挙に行っても何も変わらないと感じているから」が5割半ば

問 8 5	4月に執行した宇都宮市議会議員選挙の投票率は過去最低であり、全国的に低投票率となっておりますが、どのようなことが理由であるとお考えですか。	(○は1つ)
		n=404
1	皆が選挙に行っても何も変わらないと感じているから	53.7%
2	皆が政治に関心がないから	19.8%
3	誰に投票すればいいのかわからないから	16.6%
4	投票所や期日前投票所が身近な場所がないから	1.0%
5	投票所や期日前投票所の開設時間が足りないから	1.2%
6	選挙があることが知られていないから	1.2%
7	その他	3.5%
	(無回答)	3.0%

<図IV-25-5>全体



宇都宮市議会議員選挙の低投票率の理由については、「皆が選挙に行っても何も変わらないと感じているから」が53.7%で最も高く、次いで「皆が政治に関心がないから」が19.8%、「誰に投票すればいいのかわからないから」が16.6%と続いている。(図IV-25-5)

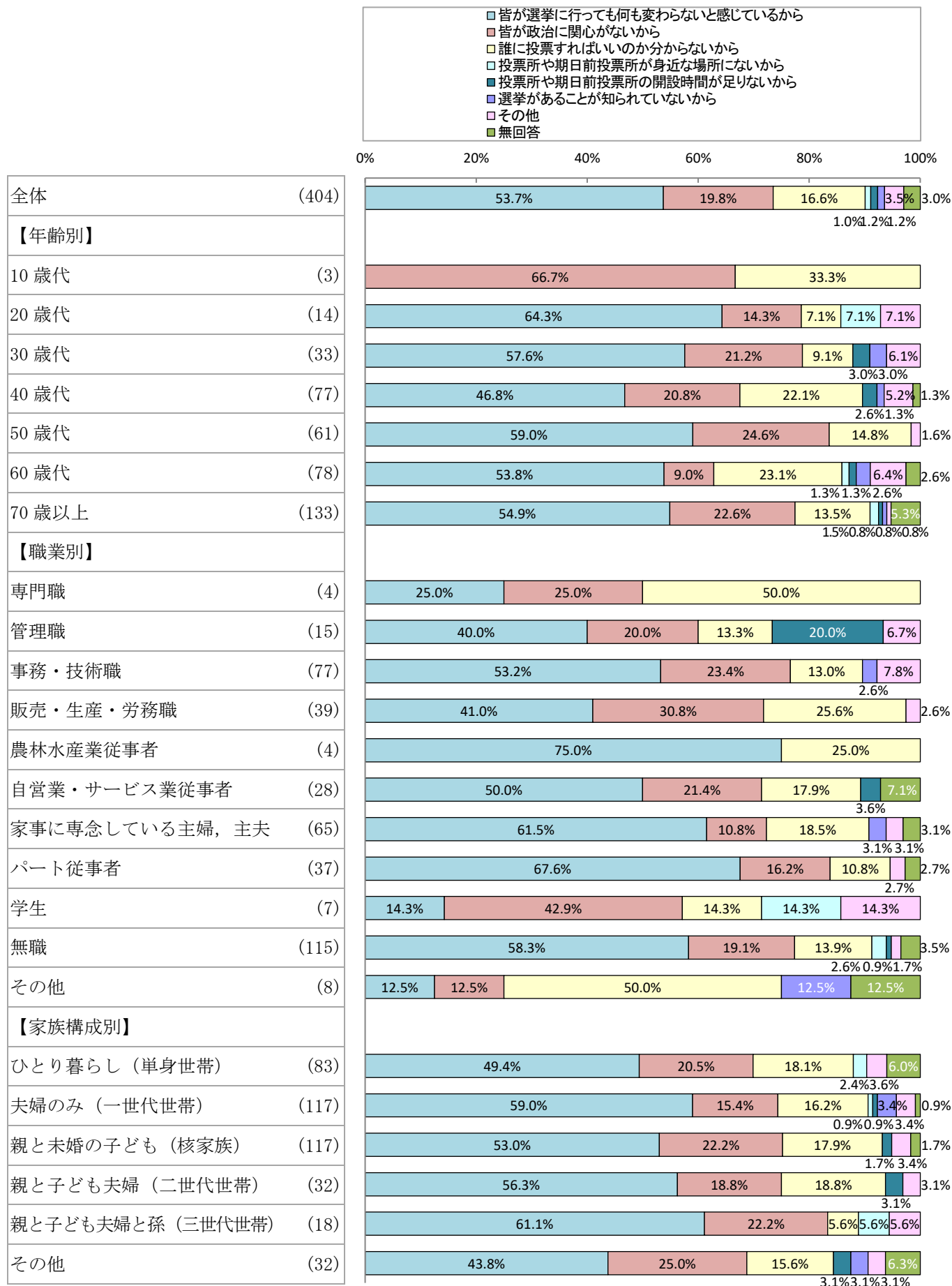
#### <参考>

年齢別でみると、「皆が選挙に行っても何も変わらないと感じているから」は<20歳代>が64.3%で最も高く、次いで<50歳代>が59.0%であった。「皆が政治に関心がないから」は<10歳代>が66.7%で最も高く、次いで<50歳代>が24.6%であった。(図IV-25-6)

職業別でみると、「皆が選挙に行っても何も変わらないと感じているから」は<農林水産業従事者>が75.0%で最も高く、次いで<パート従事者>が67.6%であった。「皆が政治に関心がないから」は<学生>が42.9%で最も高く、次いで<販売・生産・労務職>が30.8%であった。(図IV-25-6)

家族構成別でみると、「皆が選挙に行っても何も変わらないと感じているから」は<親と子ども夫婦と孫(三世帯世帯)>が61.1%で最も高く、次いで<夫婦のみ(一世帯世帯)>が59.0%であった。「皆が政治に関心がないから」は、<その他>を除くと、<親と未婚の子ども(核家族)><親と子ども夫婦と孫(三世帯世帯)>が22.2%で最も高く、次いで<ひとり暮らし(単身世帯)>が20.5%であった。(図IV-25-6)

<図IV-25-6>年齢別／職業別／家族構成別

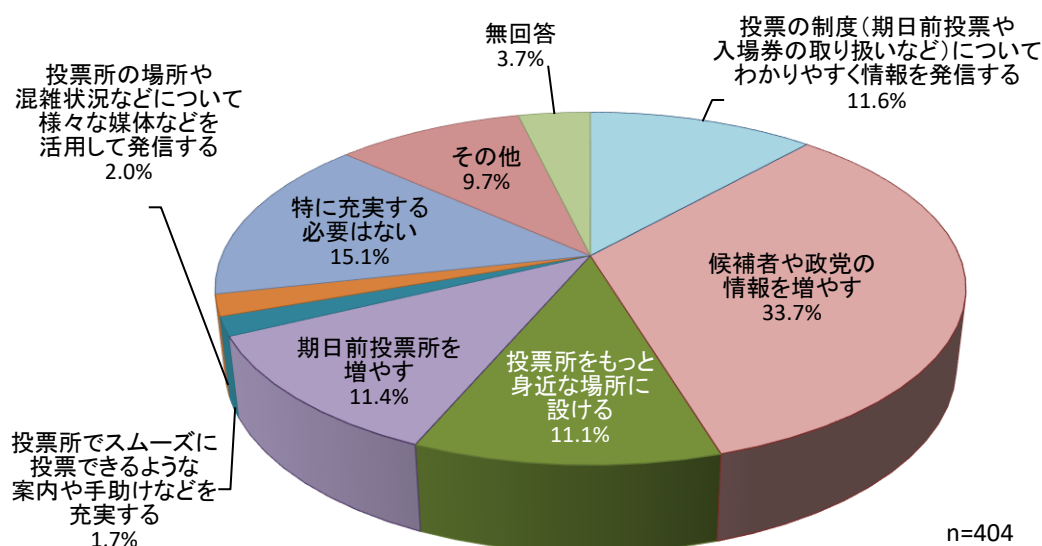


#### (4) 投票環境の充実を図るために必要な取組

##### ◇ 「候補者や政党の情報を増やす」が3割半ば

問 8 6	投票環境の充実を図るためにどのような取組が必要だと思いますか。	(○は1つ)
		n=404
1	投票の制度（期日前投票や入場券の取り扱いなど）についてわかりやすく情報を発信する	11.6%
2	候補者や政党の情報を増やす	33.7%
3	投票所をもっと身近な場所に設ける	11.1%
4	期日前投票所を増やす	11.4%
5	投票所でスムーズに投票できるような案内や手助けなどを充実する	1.7%
6	投票所の場所や混雑状況などについて様々な媒体などを活用して発信する	2.0%
7	特に充実する必要はない	15.1%
8	その他	9.7%
	(無回答)	3.7%

<図IV-25-7>全体



投票環境の充実を図るために必要な取組については、「候補者や政党の情報を増やす」が33.7%で最も高く、次いで「特に充実する必要はない」が15.1%であった。（図IV-25-7）

#### <参考>

年齢別でみると、「候補者や政党の情報を増やす」は<10歳代>が66.7%で最も高く、次いで<60歳代>が42.3%であった。「特に充実する必要はない」は<70歳以上>が19.5%で最も高く、次いで<30歳代>が15.2%であった。（図IV-25-8）

職業別でみると、「候補者や政党の情報を増やす」は、<その他>を除くと、<専門職><農林水産業従事者>が50.0%で最も高く、次いで<管理職>が46.7%であった。「特に充実する必要はない」は<無職>が24.3%で最も高く、次いで<販売・生産・労務職>が17.9%であった。（図IV-25-8）

家族構成別でみると、「候補者や政党の情報を増やす」は、<ひとり暮らし（単身世帯）>が43.4%で最も高く、次いで<夫婦のみ（一世代世帯）>が35.9%であった。「特に充実する必要はない」は、<親と子ども夫婦と孫（三世代世帯）>が22.2%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦（二世代世帯）>が18.8%であった。（図IV-25-8）

<図IV-25-8> 年齢別／職業別／家族構成別

- 投票の制度(期日前投票や入場券の取り扱いなど)についてわかりやすく情報を発信する
- 候補者や政党の情報を増やす
- 投票所をもっと身近な場所に設ける
- 期日前投票所を増やす
- 投票所でスムーズに投票できるような案内や手助けなどを充実する
- 投票所の場所や混雑状況などについて様々な媒体などを活用して発信する
- 特に充実する必要はない
- その他
- 無回答

